
第 294 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール



日 時：2024 年 3 月 16 日（土）午前 10:30～12:00

開催型式：ハイブリッド型式（対面+オンライン）

開催場所：神戸市役所 4 号館（危機管理センター）1 階会議室
神戸市中央区江戸町 97-1 Tel. 078-322-5740

下記ページから、参加申し込み（ライブ動画視聴含む）を事前に行ってください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Gp-17hZqTsCtPS6Z_gVojQ

司会：近藤 民代 神戸大学都市安全研究センター教授

主催：神戸大学都市安全研究センター

共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス、
神戸市危機管理室、神戸市消防局

伝統的建造物群保存地区における防災対策の到達点と課題

横内 基 国土舘大学理工学部教授

【概要】

歴史的集落や町並みを環境ぐるみで一体的に保存しようとする制度として、伝統的建造物群保存地区（伝建地区）制度があります。伝建地区は、当時の町割りが残ることで細街路が多いことや、伝統的建造物の多くが通常の耐用年数を超えた木造建物で構成され、さらにそれらが密集することもあり、一般市街地以上に防災上脆弱なところが多くあります。その他に、自然環境や社会環境などに応じた地区独自の脆弱性もあります。そのような中で、歴史的集落・町並みの永続的な保存と人々の安全安心な暮らしの確保の両立を図るべく取り組まれている、伝建地区での防災対策の実践や研究の現状をお話しします。

<質疑の方法について>

オープンゼミナールでは、講演による話題提供のあと、十分な時間をとって質疑を行い、研究や実践のありかたを市民の皆様とともに考える場としたいと考えています。会場での質疑を中心としますが、オンラインからの質問も時間に余裕があればお受けします。オンラインでの質問の方法は、zoom ウェビナー画面下にある Q&A に、①お名前、②お住いの地域・ご所属、③ご質問の内容、を書き込んでください。お寄せいただいた内容につきまして、ご所属・お名前、内容を読み上げて、お答えします。また、音声によるご発言をお願いする場合がありますので、その際はよろしく願いいたします。

【講演アンケートご協力お願い】

終了後、アンケートにご協力お願い申し上げます。本日の感想等をお聞かせください。

- オンラインご参加の方、Zoom ウェビナー退出後にアンケート画面が表示されます
- 対面でご参加いただいた皆様、下記の URL リンク

<https://forms.gle/9rHFjHKMkNUJ29ua8> （案内メールにこのリンクがあります）

又は右側の QR コードをご利用ください。終了後のアンケートにお寄せいただいたコメント等は、開催記録のページに掲載する場合がありますので、ご了承の程、お願い申し上げます。



【配布資料】：なし

開催記録】後日、アンケート結果等を下記にアップします。

<http://www.rcuss.kobe-u.ac.jp/openseminar/openseminarhistory.html>

【今後のオープンゼミナールの予定】

- 2024年 4月 20日 (土) 午前10時30分～12時
- 2024年 5月 18日 (土) 午前10時30分～12時
- 2024年 6月 15日 (土) 午前10時30分～12時
- 2024年 9月 21日 (土) 午前10時30分～12時
- 2024年 10月 19日 (土) 午前10時30分～12時
- 2024年 11月 16日 (土) 午前10時30分～12時
- 2024年 12月 21日 (土) 午前10時30分～12時
- 2025年 2月 15日 (土) 午前10時30分～12時
- 2025年 3月 15日 (土) 午前10時30分～12時

【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問い合わせ先】

神戸大学都市安全研究センター(RCUSS)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

TEL: 078-803-6437 (センター事務室)、FAX: 078-803-6394、

MAIL: rcuss-opensemi@research.kobe-u.ac.jp